

火の魂ファミリーへ、2016年10月の1ヶ月もお疲れ様でした。
今年も残るところ後2ヶ月、あっと言う間の1年ですが、残り2ヶ月も成長していきましょう。

さて今回の社長からの手紙は、「仕事」と「作業」の違いを書いてみたいと思う。
作業と仕事の違いは一言で言うと、「作業」とは事前に定められたゴールへの活動であり、「仕事」とは誰かに**価値**を届ける活動である。

つまり、「仕事」と「作業」の違いと言うのは、価値を届ける相手がいるか？いないか？の違いなのです。

仕事と作業は似ているように思いますが、実はこうした違いがある。
仕事は価値を届ける相手が明確にいて初めて成立するものであり、作業をする場合には価値を提供する相手は必要ない。

【仕事】は自分以外の誰かに良い影響を与える事。

【作業】というのは内向きな観点でしか改善されず、得られる結果は自分以外に影響せず、しかし【仕事】というのは外向きの観点であるため、仕事の結果は、自分以外の誰かに良い影響を与えることになる。

その影響こそが、**価値**となるわけです。

自分のために行うのは作業としての**価値**

自分以外の誰かのために行うのが仕事の**価値**

火の魂カンパニーは仕事の価値を真剣に伝えていきたいと考えている。
私達が伝えたい仕事の価値とは、自分のためだけではなく、自分以外の人のために一生懸命働くことを仕事としている。誰のために働くのか？それは「お客様」と「共に働く仲間」のために働くことが仕事だと考えている。
お客様から「ありがとう」と言って貰える事、共に働く仲間から「ありがとう」と言って貰える事を、自らが考え主体性を持って行動を起こすことが真の仕事です。
火の魂カンパニーで働く人のすべてが自分のためだけではなく、お客様のため皆のためという【ALL WIN】の考えを大切にした企業にしたいと考えています。
皆が皆を大切に思う心があり、皆が「笑顔」になれる会社を私が先頭に立って実現させるために仕事をしていきます。